



PRESS RELEASE

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

<Tokyo 2020.NEWS-2019-357>

2019年11月11日

東京2020オリンピック聖火リレー ギリシャ国内聖火リレー 東京2020聖火ランナー 聖火採火式、引継式概要を発表！

東京2020組織委員会は、本日11月11日（月）に東京2020オリンピック聖火リレーギリシャ国内聖火リレー 東京2020聖火ランナーおよび聖火採火式、引継式の概要を以下のとおり発表しました。

ギリシャで開催される採火式、ギリシャ国内聖火リレー、引継式はギリシャオリンピック委員会（HOC）が主催で実施します。

➤ 『聖火採火式概要』

■概要

2020年3月12日（木）古代オリンピック発祥の地オリンピア市にあるヘラ神殿跡で、聖火を採火する伝統的な儀式である聖火採火式を行います。古代の衣装に身を包んだ巫女が、凹面鏡で太陽光を集め、聖火を採取します。

■採火式の内容

- ・国際オリンピック委員会（IOC）、HOC、東京2020組織委員会の代表者挨拶
- ・ヘラ神殿跡で、古代の衣装に身を包んだ巫女が凹面鏡で太陽光を集め、聖火を採取
- ・古代オリンピア競技場にて第一走者のトーチに聖火を点火、東京2020オリンピック聖火リレーのギリシャ国内聖火リレーがスタート

Tokyo 2020 Olympic Torch Relay Presenting Partners



TOYOTA



日本生命



Tokyo 2020 Olympic Torch Relay Supporting Partners



日本郵便



JAPAN AIRLINES

TOKYO 2020

➤ 『ギリシャ国内聖火リレー 東京 2020 聖火ランナー』

■概要

ヘラ神殿跡で採火された聖火は、ギリシャ国内聖火リレーの聖火ランナー第一走者に引き渡され、3月12日（木）～3月19日（木）の8日間ギリシャ国内で聖火リレーを行った後、オリンピック開催国へと運ばれます。

ギリシャ国内の聖火リレーにて、野口みずき氏、野村忠宏氏、吉田沙保里氏の3人が選出されました。

野口 みずき（ノグチ ミズキ）



©岩谷産業陸上競技部

オリンピックノ三重県出身

ハーフマラソンの女王がフルマラソンに転向後、初めて参加した2002名古屋国際女子マラソンで優勝を飾る。アテネ2004大会では女子マラソンで金メダルを獲得。その後出場した2005年ベルリンマラソンではアジア・日本最高記録を樹立。2016年で現役引退後の現在は、社会人陸上競技部のアドバイザーとして後進の育成を行うと共に、マラソン解説者としても活動を行う。

《コメント》

この度は私にとって特別な場所であるギリシャで聖火ランナーを務めさせていただきます。感激と感謝の気持ちでいっぱいです。

アテネオリンピック以来16年振りのギリシャ訪問になりますが、当時の思い出とこれから始まる東京2020への希望、聖火リレーの重みを感じながら聖火を繋ぎたいと思います。



©Nextend

野村 忠宏（ノムラ タダヒロ）

オリンピックノ奈良県出身

アトランタ1996大会、シドニー2000大会、アテネ2004大会にて、柔道男子60キロ級で金メダルを獲得。柔道史上初、全競技を通じてアジア人初となるオリンピック3連覇を達成。現役引退後、国内外にて柔道の普及活動を展開。

東京2020大会入賞メダルデザインコンペティション審査会の審査員、東京2020聖火リレー公式アンバサダーを務める。

《コメント》

オリンピック発祥の地ギリシャで、聖火ランナーとして走行できることを大変光栄に思います。オリンピックとしての誇りと東京 2020 オリンピックへの熱い想いを胸に、1 歩 1 歩大切に走り、オリンピックのシンボルである聖火をつなげていきたいと思ひます。



©YSW Tokyo

吉田 沙保里（ヨシダ サオリ）

オリンピック／三重県出身

アテネ 2004 大会、北京 2008 大会、ロンドン 2012 大会にて、レスリング女子 55 キロ級で金メダルを獲得。12 年にオリンピックと世界選手権を合わせ、世界大会 13 連覇を達成し、国民栄誉賞を受賞した。16 年リオデジャネイロオリンピック銀メダル。世界大会 16 連覇、個人戦では 206 連勝。19 年 1 月、33 年間の現役生活に区切りをつけ、引退を表明した。

《コメント》

初めて出場したオリンピックはギリシャでした。その思い出の地でもあるオリンピックの聖地、ギリシャを走ることは大変光栄です。採火された聖火をしっかりと日本へ、東京へ繋ぎたいと思ひます。

➤ 『聖火引継式概要』

■概要

2020 年 3 月 19 日（木）ギリシャオリンピック委員会からオリンピック開催国へ聖火を引き継ぐ、聖火引継式を行います。引継式はギリシャアテネ市パナシナイコスタジアムで行われ、一般公開されます。

ギリシャ側が文化パフォーマンスを行った後、開催国側が文化パフォーマンスを行います。開催国側の文化パフォーマンスは EXILE HIRO 氏が東京 2020 オリンピック聖火引継式東京 2020 文化パート監督として担当します。

■引継式の内容

- ・ HOC・東京 2020 組織委員会代表者挨拶
- ・ ギリシャおよび開催国（日本）の文化パフォーマンス
- ・ ギリシャ国内聖火リレー 聖火ランナーがパナシナイコスタジアムに入場、聖火皿へ点火し、その後開催国（日本）に引継ぐ

■登壇者

※登壇者は決まり次第別途お知らせします。